

富山市教育委員会会議録

令和2年2月臨時会

- 1 日 時 令和2年2月28日(金曜日)
午後 1時10分 開会
午後 1時30分 閉会
- 2 場 所 議会棟8階 第3委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 宮 口 克 志
委 員 若 林 啓 介
委 員 尾 畑 納 子
委 員 藤 井 久 丈
- 4 説明のために出席した者
事務局長 立 花 宗 一
事務局次長(総務・社会教育担当) 酒 井 秀 祐
事務局次長(学校教育担当) 豊 田 高 久
教育総務課長 光 岡 伸 一
統合校整備等推進室長 豊 島 栄 治
学校施設課長 佐 伯 誠 司
学校教育課長 大久保 秀 俊
学校保健課長 古 川 安 代
生涯学習課長 竹 井 博 文
科学博物館長 岸 重 臣
- 5 職務のため会議に出席した事務局職員
教育総務課主幹(課長代理) 中 山 武 史
教育総務課管理係長 寺 井 清 規
教育総務課主任 廣 岡 洋 子
- 6 傍聴人数 0人

7 付議案件

(1) 報告事項

報告事項 5 新型コロナウイルス感染症対策に係る小中学校等の臨時休業について

8 会議の要旨

【開会】

[教育長] 開会を宣言する。
本日は、高田委員が欠席であるが、委員の過半数の出席があるため、会議は成立している。

【報告事項 5】

[教育長] 報告事項 5 について事務局から説明を求める。
[学校教育課長] (報告事項 5 について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[藤井委員] 小・中学校の臨時休業について、3月24日以降はどうなるのか。
[学校教育課長] 今の段階で言えるのは、3月24日までということである。それ以降については、また対応を考えたいと思う。
[若林委員] 休業することにより、3月4日から24日までの授業日数が欠落してしまう。例えば、25日からは春休みをやめ、授業を行う等の可能性はあるのか。
[学校教育課長] 今の段階では小・中学校ともにカリキュラムが未履修という状況である。中学校においても、3月24日までが授業の予定であった。この対応に関しては今のところは未定だが、25日以降に授業を行ったり、来年度に持ち越したりするということも考えられるので、未履修とならないよう配慮したいと思う。
[若林委員] 最近共働きの家庭が増えていると思うが、まだ小さい低学年の子がいる家庭は非常にお困りになるのではないかと思う。それに関する対応は何か考えているのか。
[学校教育課長] 今の段階では具体的には考えていないが、報道では他市町村ではそういった家庭への対応を検討するという事なので、富山市とし

でも検討していく余地があると考えている。

[藤井委員] 学校はないが、自習するための場所や学童保育の機能を持つ場所として学校を開放したりすることは考えているのか。共働きの家庭では、子どもを祖父母に預かってもらうのか、仕事を休むのか、職場との兼ね合いもあり、すぐには対応が決まらない家庭もあるだろう。少なくともここ一週間の間の対応は非常に大切だと思うが、こういった子どもを受け入れる場所としてはどういったものを考えているか。

[学校教育課長] 保護者が共働きの家庭であれば、家で一人になるという小学1年生がいることも当然想定される。今後は、学校と保護者との間で対応を検討していきたいと考えている。加えて、県立高校入試を来週に控えているため、面接を実施する学校もあるが、学校によって個別に対応することもありうると考えている。

[藤井委員] 例えば、公民館等でそういった子どもを受け入れるということも検討されていないのか。

[学校教育課長] 今の段階では、他部署との連携ということはすぐには回答できないが、今後の状況を見て、対応していきたいと思っている。

[生涯学習課長] 公民館の利用については、地域の方が保護者と共に子どもを集めて利用申し込みをされた事例があった。今後は地域と学校、保護者の方等と連携を取りながら、対策を取っていくということも想定される。

[藤井委員] お子さんが家庭にいる時はあまり問題ないと思うが、どうしても外に出る時は、人混みが多い場所ではマスクをしてほしいと思う。また、企業でお子さんを預かるということも来週から出てくるのではないか。特に、小学校低学年のお子さんだとはしゃいで遊んでしまうことも想定されるので、机でしっかり学習したり読書したりする機会も与えるよう、注意喚起して行ってほしいと思う。

[尾畑委員] あまりにも急なことで、事務局も学校も準備がまだできていない段階だと思うが、家庭や学校との連絡はどういった形になるのか。

[学校教育課長] 連絡手段としては緊急安全メール、学校ホームページ、電話連絡等があるが、なかなかつながらないケースもある。そういった場合には家庭訪問をするなど、色々な手段を講じて、全保護者に伝わるよう、学校と協力して対応していきたいと思う。

[尾畑委員] 3月2日から急に臨時休業を始めるとすると、間違えて登校してしまったりする子もいると思う。例えば1～2時間、説明の時間を設けるという考えもあると思うが、一斉に臨時休業とするならば、

きちんと対応ができる体制を土日のうちにしっかりと整えてほしいと思う。また、中学生ぐらいになると図書館等色々なところに行くと思うが、そういった施設は、今のところ臨時休業等は考えているのか。

[立花事務局長] 現段階では、社会教育施設全体をただちに学校に合わせて閉館してしまうという考えは持っていない。ただし、イベントを開催する際の考え方については国から示されているため、そういったことを厳重に守りながら、安全を確保していきたいと考えている。

[尾畑委員] 臨時休業中も先生方は出勤されると思うが、そこで保護者等から連絡がある場合は、個別に対応するという体制で行くということか。

[学校教育課長] 保護者宛の案内文にも載せるが、お子さんのことで心配なことがあれば、学校には教員が居るため、気軽に相談いただければと思う。

[藤井委員] 小中学校は臨時休業だが、幼稚園や保育所などはしていない。そこで気になるのは、病児保育の体制である。子どもの熱が出た場合、お母さんが迎えに行けない時のために病児保育を行っている園もあるが、感染が広がってパニックにならないよう、幼稚園や保育所へ通う子ども達への対応も考えてもらいたいと思う。

[立花事務局長] 病児保育の体制等については、関係するこども家庭部や福祉保健部等と連携しながら、しっかりと対応していきたいと思う。

[尾畑委員] 小中学校の卒業式および幼稚園等の卒園式については、今のところ学校の実情に応じて簡略化の対応を取りつつも、予定通り実施するということであるが、今後の状況次第では中止をするということもありうるのか。

[学校教育課長] 現段階では、この案内文に書かれている通りだが、日々状況は変わるので、場合によっては中止ということもありうると思う。

[尾畑委員] 学校の規模によって対応が変わることもあると思うので、できるだけ現場が混乱することのないよう、中止にするかどうか等の対応例を示してほしいと思う。

[教育長] 今回の措置に関しては、市の小学校長会長と中学校長会長から現場の声を聞き、学校が混乱しないようにするために決定した。ただ、状況は刻一刻と変わっていくため、今後もその都度連携をしっかりと取りながら、対応を協議していくと共通認識を持ったところである。また、臨時休業によって子ども達が未履修のままにならないよう、学習プリントを配布し見届けるといった対応をそれぞれの学校の実情に応じて実施していく。今後も学校と連絡を取りながら、課題を整理し、対応を協議していきたいと思う。学校は、ホームページ

等で刻一刻と変化する状況等を保護者に知らせていく形になる。緊急安全メールについても、登録者数は90%以上いらっしゃる。足りないところは、電話連絡や家庭訪問などあらゆる手段を講じて、漏れのないように対応していきたい。

[教育長] 以上をもって本日の議事は終了したが、その他、質問等あるか。

[尾畑委員] 先生方の健康チェックのようなことはこれから実施されるのか。

[学校保健課長] 実施はこれからになるため、また考えていきたいと思う。

[教育長] 国からの通知においても、体調が悪い方は遠慮なく休む、検温して体調管理に努める、といったものが示されていたと思うので、きちんと対応していきたいと思う。

【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。

※この会議録は2月28日の教育委員会2月臨時会開催時時点のものです。

最終的な臨時休業期間については、同日に行われた第2回 富山市総合教育会議での意見も参考にした上で、教育長・教育委員の協議により決定しています。